

防草マット・防草シート 選定表②【谷口産業株式会社】

2020年 4月

項目	防草シート(植栽地にもマルチング効果あり)				下敷き用防草シート				
品名	ピスタスパン	プロフィット TG-120	植樹防草シートスーパー SR・SRB	植樹防草シート No.7	植樹防草シート No.2	植樹防草シート No.3	植樹防草シートハードタイプ SH-150	植樹防草シートハードタイプ SH-200	植樹防草シートハードタイプ SH-260
用途	・中期間の雑草防止(イネ科など強雑草以外) ・植栽場所での蒸散防止効果 ・植栽場所での地温安定効果	・中期間の既存雑草防止(イネ科など強雑草以外) ・タバコのポイ捨てが多発する場所での防草 ・植栽場所での蒸散防止効果 ・植栽場所での地温安定効果	・長期間の雑草防止(イネ科など強雑草以外) ・非植栽地での防草(不透水の為)	・短期間の雑草防止(イネ科など強雑草以外) ・雑草根・残存種子がない現場 ・植栽場所での蒸散防止効果 ・植栽場所での地温安定効果	芝生や砂利の下敷き用防草シート	芝生や砂利、インターロッキングの下敷き用防草シート	砂利や碎石の下敷き用強雑草向け防草シート	砂利や碎石の下敷き用強雑草向け防草シート 低木・中木用防根シート。	砂利・碎石路盤・土舗装の下敷き用強雑草向け防草シート 低木・中木用防根シート。
素材	ポリエステル長繊維不織布	表面特殊難燃加工 ポリエステル長繊維不織布	ポリエチレンクロス 裏面黒色ラミネート	トウモロコシ製(生分解)	ポリエステル長繊維不織布	ポリエステル長繊維不織布	ポリエステル長繊維不織布	ポリエステル長繊維不織布	ポリエステル長繊維不織布
厚み	0.53mm	0.52mm	0.4mm	0.43mm	0.35mm	0.8mm	0.4mm	0.5mm	0.6mm
質量	140g/m ²	190g/m ²	190g/m ²	100g/m ²	90g/m ²	120g/m ²	150g/m ²	200g/m ²	260g/m ²
引張強度(N)	タテ 310 ヨコ 200	タテ 340 ヨコ 265	タテ 1000 ヨコ 900	タテ 180 ヨコ 95	タテ 160 ヨコ 80	タテ 310 ヨコ 140	タテ 600 ヨコ 360	タテ 795 ヨコ 365	タテ 875 ヨコ 500
引裂強度(N)	タテ 45 ヨコ 40	タテ 105 ヨコ 80	タテ 160 ヨコ 180	タテ 15 ヨコ 15	タテ 30 ヨコ 20	タテ 85 ヨコ 60			
透水係数	1.5×10 ⁻² cm/sec	1.0×10 ⁻² cm/sec	不透水	1.1×10 ⁻² cm/sec	1.4×10 ⁻² cm/sec	6.3×10 ⁻² cm/sec	1.0×10 ⁻² cm/sec	1.0×10 ⁻³ cm/sec	1.0×10 ⁻³ cm/sec
遮光率	99.6%	99.9%	99.9%	95%	85%	94%	99.5%	99.9%	99.90%
色	ダークグリーン色	グリーン色・ブラウン色	グリーン色・ブラウン色	ブラウン色	グレイ色	黒色	濃グレイ色	濃グレイ色	濃グレイ色
性能	ポリエステル製の不織布で通気性、透水性が特に優れている。	シート表面に難燃性加工を施している。	シートの素材は高強度のポリエチレンクロスで、遮光率と強度をさらに高めるために裏面にラミネート加工をしている。	シートの素材には生分解性のトウモロコシのポリ乳酸を使用している。	ポリエステル製の不織布で透水性、通気性に優れている。	ポリエステル製の不織布で通気性、透水性に優れている。植樹防草シートNo.2より厚みが増したタイプ。	ポリエステル製の不織布の高密度タイプ。	ポリエステル製の不織布で0.4g/cm ³ の高密度タイプ。	ポリエステル製の不織布で0.4g/cm ³ の高密度タイプ。
現場での適応性	透水性・通気性があり、法面や植栽地での使用や花壇での使用に適している。現場での施工性が特に優れている。	難燃性が特に優れているが、たばこのポイ捨てによる燃え広がりを防ぐ。交通量の多い場所や歩車道間、交差点付近など、タバコのポイ捨てが多いと思われる場所に適している。	不透水性の為、平面の植栽地での使用にはあまり適していない。法面や植栽のない平坦地での使用に適し、長期間雑草を抑制する。	透水性・通気性があり、主にヘデラなどの地被類の植栽地や花壇などでも使用できる。チップ材との併用ができる。シートが分解性である為、化学繊維系の防草シートを使用する場合は目単部補強補助材(マン丸君)との併用が望ましい。また、使用後の撤去の必要はない。	透水性・通気性があり、砂利や芝生の下敷きとして使用できる。砂利の隙間からの雑草の発生や、降雨後のぬかるみなどを防止する。比較的薄いシートであるので地表面にシートを敷くと長期間の使用は出来ない。	透水性・通気性が優れており、砂利や碎石、インターロッキングの下敷きとして使用できる。	高密度の為、透水性は他防草シートと比べてやや劣るが、雑草防止効果は絶大。主に新設現場・改良後などシート敷設前の雑草繁茂状態が少ない現場での下敷き用として使用できる。	高密度の為、透水性は他防草シートと比べてやや劣るが、雑草防止効果は絶大。主に強雑草繁茂現場にて除草後に使用する。土中の場合、軽車両の乗り入れ(旋回注意)は可能。竹の防根には適していないが、根域制限効果も兼備している。	高密度の為、透水性は他防草シートと比べてやや劣るが、雑草防止効果は絶大。主に強雑草繁茂現場にて除草後に使用する。土中の場合、重機の乗り入れ(旋回注意)も可能な超強力防草シート。竹の防根には適していないが、根域制限効果も兼備している。
耐用年数	約6年	約8年	約8年	約2~3年	約10年(下敷きの場合)	10年以上(下敷きの場合)	10年以上(下敷きの場合)	10年以上(下敷きの場合)	10年以上(下敷きの場合)
施工方法	地表面の雑草やゴミを取り除き地表面に対して水平に敷設する。シートの固定には固定ピンを使用し、固定ピン打設部における“ピン穴”からの劣化(破け・裂け)を防止する補強用補助材(マン丸君CG-80、CB-80)や“ピン穴”からの劣化と雑草の発生を抑制する雑草抑制用補助材(マン丸君JG-80、JB-80)などの目単部補強補助材を使用する。端部は雑草防止及び強風による捲れ上がりを防止する為に接着剤を使用し貼り付ける。								
使用後の撤去について	産業廃棄物として各地方自治体の条例に従い処分する。			生分解性であるので土にすき込み肥料分として再利用可能。また廃棄する場合は、産業廃棄物として各地方自治体の条例に従い処分する。	産業廃棄物として各地方自治体の条例に従い処分する。				

※単価に消費税は、含まれておりません。
 ※単価は資材費(シート本体)のみのもので、補助資材(固定ピン等)や施工費は含まれておりません。
 ※厚み・質量・引張強度・引裂強度・透水係数・遮光率は、規格値です。
 ※耐用年数は、現場条件により若干誤差が生じますので参考値です。
 ※仕様は、予告なしに変更する場合がありますので、詳細はお問合せ下さい。